



YKK
FASTENING
AWARDS

GRAND PRIX ARCHIVE
2001-2025

YKK
FASTENING
AWARDS

25th ANNIVERSARY

1st / 2001

佐々木 一哉

Kazuya Sasaki

文化服装学院



「変動」（使用アイテム：ウレタンコード）

無数につなぎ合わせたウレタンコードをワンピース前面にあしらひ、ユニークな素材感と動きを与えた。凸レンズのように柄をゆがませ、光を当てると水面のように輝く。周囲の色を鏡のように反射するなど、シチュエーションによって多彩な表情と動きを見せる。

審査員：祐真 朋樹、三原 康裕 / 第1回応募総数：622作品



2nd / 2002

石川 裕太
Yuta Ishikawa

エスモードジャポン東京校



「YKKで楽しくマリン」(使用アイテム: WEBTOUCH®)

コットン地のワンピースにしなやかな面ファスナーの WEBTOUCH® を配し、2つの洋服を一体化させるというユニークなコンセプトから生まれた作品。また、ワンピースのサイドから裾にかけて配されたファスナーを開閉させるとシルエットが変わる工夫も。

審査員: 祐真 朋樹、丸山 敬太、カミシマ チナミ / 第2回応募総数: 3,186 作品



3rd / 2003

石橋 善彦

Yoshihiko Ishibashi

東京モード学園

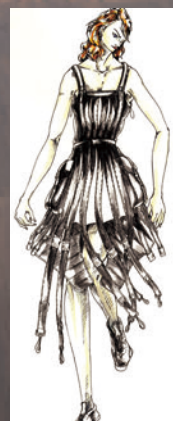


「リュックドレス」(使用アイテム：ニューデザインシリーズ)

プラスチックパーツのニューデザインシリーズを活用し、リュックがドレスに変身するという奇抜なアイデアが高く評価された作品。色をブラックにまとめ、カジュアルなリュックをスポーティかつエレガントなドレスに変化させた。

審査員：カミシマ チナミ、木下 美伽、藤田 恭一、山下 隆生、吉田 忠裕

第3回応募総数：4,345 作品



4th / 2004

酒井 俊介

Shunsuke Sakai

千葉工業大学

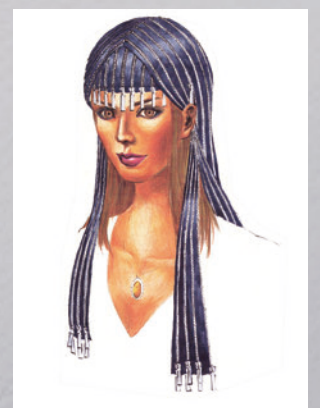


「無題」（使用アイテム：EXCELLA®）

髪の毛のようにスタイルをアレンジできる帽子というコンセプトのもと生まれたユニークなヘッドアクセサリー。EXCELLA®を並べて縫い付けたもので面を構成し、開くことで面が分割し、独立する。着用者のアイデア次第でアレンジは自由自在だ。

審査員：カミシマ チナミ、木下 美伽、城島 禎、藤田 恭一、山下 隆生、吉田 忠裕

第4回応募総数：4,608 作品



5th / 2005

小野 一

Hajime Ono

文化服装学院

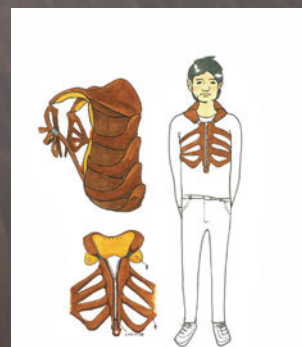


「BACK BONE PACK」(使用アイテム：軽量バックル、EXCELLA® No.2)

人間の体そして魂を守る骨—そんな機能やデザインをバックパックに置き換えた作品。背面の3つのレザーパーツは軽量バックルで留めることで、骨が曲がるようにくねくねと可動する。アイデアのおもしろさとそれを高度に昇華した点が高く評価された。

審査員：カミシマ チナミ、木下 美伽、城島 禎、藤田 恭一、山下 隆生、吉田 忠裕

第5回応募総数：4,801 作品



6th / 2006

: APPAREL

松島 拓哉

Takuya Matsushima

エスモードジャポン東京校

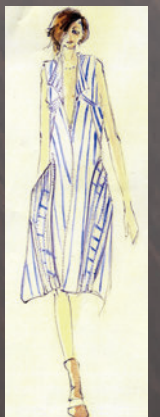


「表れる線」（使用アイテム：VISLON® 両端開）

「ファスナーが柄の一部となる」がコンセプト。VISLON® を 2 本重ねて縫い、表のファスナーを開くと中のファスナーが青いラインとなって現れる。さらに中の青いファスナーを開くとボーダー柄の生地が見え、柄とシルエットの変化に富んだ一着となっている。

審査員：木下 美伽、小泉 忍、城島 禎、藤田 恭一、山下 隆生、吉田 忠裕

第6回応募総数：6,005 作品



6th / 2006

: FASHION GOODS

菊地 暁絵

Akie Kikuchi

文化服装学院



「Octopus bag」(使用アイテム: PERMEX®)

第5回から新設された「ファッショングッズ部門」のグランプリは、さまざまなスタイルで体に絡みつかせることができるバッグが受賞。タコの吸盤に見立てた PERMEX® の留め方を変えることで、タコのように自由自在に変化し楽しむことができる。

審査員: 木下 美伽、小泉 忍、城島 禎、藤田 恭一、山下 隆生、吉田 忠裕

第6回応募総数: 6,005 作品



7th / 2007

: APPAREL

杉木 美里

Misato Sugiki

豊橋ファッション・ビジネス専門学校



「開華 - 花束」(使用アイテム：アイレットワッシャー、フレックスニットテープファスナー)
コンセプトは「華が開華するという服の変化」。フレックスニットテープファスナーを閉じた状態では2輪の花、ファスナーを開いてアイレットワッシャーに通したリボンを引き上げると満開に咲き誇る花となる。そして、中に着用したオレンジ色のスカートが見える仕組み。

審査員：木下 美伽、小泉 忍、城島 禎、藤田 恭一、三原 英詳、山下 隆生、吉田 忠裕

第7回応募総数：5,471 作品



8th / 2008

: APPAREL

塩見 俊民

Toshitami Shiomi

マロニエファッションデザイン専門学校



「Colored anthem…」

(使用アイテム：EXCELLA® ライト、アルミボールチェーン、リベットバー、アイレットワッシャー)

インドのタージマハルに着想を得たニットドレス。アルミボールチェーンを編み込み、その他アイテムを装飾に使用した。「古くからある編み物という手仕事に新しいもの(素材)を加えていく」という言葉の通り、ニットレースと使用アイテムが美しく調和する。

審査員：木下 美伽、小泉 忍、城島 禎、藤田 恭一、三原 英詳、山下 隆生、吉田 忠裕

第8回応募総数：6,406 作品



9th / 2009

: APPAREL

俵山 純

Jun Tawarayama

パンタンデザイン研究所



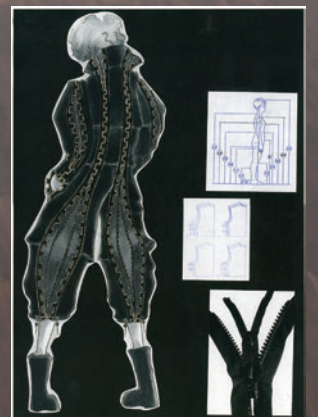
「グレーディングスーツ」

(使用アイテム：VISLON® No.15、ez-TRAK、コードストッパー、アイレットワッシャー)

ひとつのパターンをもとに大小の型紙を作るグレーディング技術を応用することで、3サイズに対応できるスーツ。縦に配された VISLON® No.15 を開くと大きく広がり、さらに内側の ez-TRAKを開くと最大限のサイズとなる。シルエットの変化を楽しめる一着。

審査員：青柳 龍之亮、木下 美伽、小泉 忍、藤田 恭一、三原 英詳、山下 隆生、吉田 忠裕

第9回応募総数：6,998 作品



9th / 2009

: FASHION GOODS

Sangmi Kim

文化服装学院



「花火」(使用アイテム: EXCELLA®)

黒いファーが夜空を、EXCELLA®のエレメントが夜空に輝く花火を表現。ヒールやステッチの赤、そして EXCELLA®のゴールドが美しく女性の足を彩る。簡単に着脱できるよう、踵にファスナーをつけるなど、実際の商品に近い完成度の高さも評価された。

審査員: 青柳 龍之亮、木下 美伽、小泉 忍、藤田 恭一、三原 英詳、山下 隆生、吉田 忠裕

第9回応募総数: 6,998 作品

花火

“花火”を表現し、
EXCELLA®のエレメントが
夜空に輝く花火を表現。
ヒールやステッチの赤、
そして EXCELLA®の
ゴールドが美しく女性の
足を彩る。



10th / 2010

: APPAREL

小川 真

Makoto Ogawa

文化服装学院



「Element」(使用アイテム: FLATKNIT[®]、SOFIX[®])

テープスナップの SOFIX[®] を編み、各所に FLATKNIT[®] をつけた生地を組み合わせることで好きな形を楽しむという、新しい服のあり方を提案する作品。「既成概念からの解放」をテーマとし、シンプルさを追求する考えが評価につながった。

審査員: 木下 美伽、小泉 忍、ハン アンスン、藤田 恭一、三原 英詳、山下 隆生、吉田 忠裕

第10回応募総数: 5,637 作品



10th / 2010

: FASHION GOODS

王 嘉嘉

Iola Wang

文化服装学院



「put on your jeans」（使用アイテム：EXCELLA®、アルミボールチェーン）

デニム柄を型押しした馬革に滑らかな光沢の EXCELLA® が映える、デザイン性に優れた作品。高いファッション性を感じさせながらも、アルミボールチェーンを使用したウォレットチャームをつけるなどディテールにも凝り、おもしろさが詰まった一足だ。

審査員：木下 美伽、小泉 忍、ハン アンスン、藤田 恭一、三原 英詳、山下 隆生、吉田 忠裕

第10回応募総数：5,637 作品



11th / 2011

: APPAREL

高木 美希

Miki Takagi

文化学園大学



「副資材の装飾」（使用アイテム：EXCELLA®、グログランテープ、タックボタン、PERMEX®、アイレットワッシャー、LENART®）

遊牧民にとって、“身に着けて持ち運ぶ装飾具は財産である”という考えのもと、バッグに変化するベルトや、ファスナーなどの装飾で「砂漠の遊牧民」というコンセプトを表現。服を大切にしない昨今の風潮に対して、民族衣装を通じて思いを伝える意図も。

審査員：木下 美伽、小泉 忍、ハン アンスン、藤田 恭一、三原 英詳、山下 隆生、猿丸 雅之

第11回応募総数：5,377作品



11th / 2011

: FASHION GOODS

谷口 美穂

Miho Taniguchi

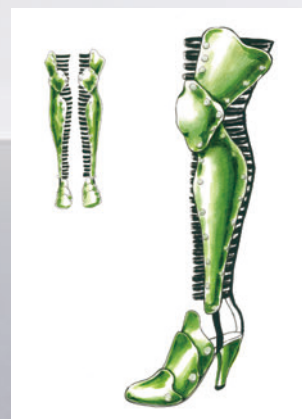
文化服装学院



「アテナ」(使用アイテム: EXCELLA®, リベットバー)

鎧をモチーフにしたニーハイブーツは、賢さと強さを持った新時代における女性らしさを表現した一足。脚の内側にはEXCELLA®をつけ、脚の外側とひざを覆うカバー、そして甲をくるむ部分は、染色してヤスリで光沢を出したヌメ革を使用した。

審査員: 木下 美伽、小泉 忍、ハン アンスン、藤田 恭一、三原 英詳、山下 隆生、猿丸 雅之
第11回応募総数: 5,377 作品



12th / 2012

: APPAREL

山本 恵里子

Eriko Yamamoto

ドレスメーカー学院

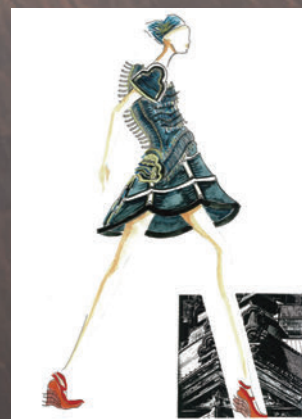


「瓦屋根」

(使用アイテム: METALLION®、グログランテープ、リベットバー、BELNAP®, アイレットワッシャー)
キラキラと輝く METALLION® とグログランテープを織り交ぜ、日本の瓦屋根の無機質な曲線の美しさ
を表した。さらにリベットバーと BELNAP®, アイレットワッシャーで瓦屋根の凛とした勇ましさをプラス。
落ち着いた色味と独特のフォルムも印象的だ。

審査員: 木下 美伽、小泉 忍、ハン アンスン、藤田 恭一、三原 英詳、山下 隆生、猿丸 雅之

第12回応募総数: 4,928 作品



12th / 2012

: FASHION GOODS

曹 鳳成

Dongsung Cho

文化服装学院



「アフリカ旅」（使用アイテム：EARLY DAYS、METALUXE®、グログランテープ、リベットバー、BELNAP®、PERMEX®、アイレットワッシャー）

自然をそのまま守り続けるアフリカ先住民の伝統文様と鮮やかな色彩に注目した作品。アフリカの生活に必要な不可欠とされる水牛をフラップのモチーフにし、鮮やかなグログランテープをつなげ、アフリカを旅する旅行者用バックパックを完成させた。

審査員：木下 美伽、小泉 忍、ハン アンスン、藤田 恭一、三原 英詳、山下 隆生、猿丸 雅之

第12回応募総数：4,928 作品



13th / 2013

: APPAREL

安達 千晶

Chiaki Adachi

ドレスメーカー学院



「枯山水」(使用アイテム: Qメイト®、グログランテープ)

コンセプトは「日本文化から強く美しい現代女性をイメージすること」。水を使わずに砂や石などで山水を表現する枯山水のように、ひとつの観念的世界を創造させた。グレーのグログランテープで石を表現し、立体的に作り上げたトーンが美しい。

審査員: 小泉 忍、坂口 英明、ハン アンスン、藤田 恭一、三原 英詳、山下 隆生、猿丸 雅之

第13回応募総数: 5,222 作品



13th / 2013

: FASHION GOODS

関 真理

Naotoshi Seki

文化服装学院



「デジタルコネクション」

(使用アイテム：簡易分離ファスナー、VISLON® No.10、グログランテープ、超軽量バックル)

超加速型デジタル社会となっている現代にインスパイアされ、キーボードを作品に張り付けることで、デジタル製品に囲まれた現代人をイメージ。中央に配されたグログランテープで作った目のモチーフは、ネットの向こう側の人間を表し、ライトが点灯する仕組み。

審査員：小泉 忍、坂口 英明、ハン アンスン、藤田 恭一、三原 英詳、山下 隆生、猿丸 雅之

第13回応募総数：5,222作品



14th / 2014

: APPAREL

梅垣 恵理

Eri Umegaki

大阪モード学園



「～ stone ～」（使用アイテム：グログランテープ、アイレットワッシャー）

それぞれ形がユニークな岩に人間の個性を置き換えてドレスに昇華させた。パンチングと、布を縫い縮めて模様を浮かび上がらせるスモッキング技術を組み合わせてできる独特の凸凹が、人間の個性を表現。手をかけながらもシンプルに作り上げた点も高評価に。

審査員：小泉 忍、坂口 英明、ハン アンスン、廣川 玉枝、藤田 恭一、三原 英詳、猿丸 雅之

第14回応募総数：5,946作品



14th / 2014

: FASHION GOODS

橋本 直也

Naoya Hashimoto

文化服装学院



「ミリタリーホールド」(使用アイテム: Old American、Q メイト®、グログランテープ、Sharpn'Loc、タックボタン、リベットバー)

Old American のコットンテープ／プレススライダーから感じられる 1900 年代半ばのアメリカの雰囲気からミリタリーを連想し、機能美を追求。バッグを左右に配された Sharpn'Loc の機能を生かし、物を入れるのではなく「ホールド」することに注目した。

審査員: 小泉 忍、坂口 英明、ハン アンスン、廣川 玉枝、藤田 恭一、三原 英詳、猿丸 雅之

第 14 回応募総数: 5,946 作品



15th / 2015

: APPAREL

小林 秀鷹

Hidetaka Kobayashi

エスモードジャポン大阪



「Globe trotter」(使用アイテム：簡易分離ファスナー、メッシュファスナー、LC-PS7、リベットバー、PERMEX[®]、SOFIX[®])

世界を飛びまわるグローブ Trotter が背負うバックパックをイメージし、アクティブな美しさを表現。フードに変化する部分には素早く取り外せる簡易分離ファスナーを、ポケットには無駄な凸凹のない PERMEX[®] を選ぶなど、機能性とデザイン性を両立させている。

審査員：坂口 英明、舘鼻 則孝、ハン アンスン、廣川 玉枝、藤田 恭一、三原 英詳、猿丸 雅之

第15回応募総数：5,889 作品



15th / 2015

: FASHION GOODS

永川 承美

Tsugumi Eikawa

文化服装学院



「BOM」(使用アイテム: AquaGuard® ツートン、LB-Q)

ファスナーを開くと拡張し、ハンドバッグからバックパックに。心臓救命装置のAED(自動体外式除細動器)をモチーフにデザインし、拡張する部分にはシワ防止のためポリ塩化ビニールを使用。黄色のレザーと黒のファスナーのコントラストが目を引く。

審査員: 坂口 英明、舘鼻 則孝、ハン アンスン、廣川 玉枝、藤田 恭一、三原 英詳、猿丸 雅之

第15回応募総数: 5,889 作品



16th / 2016

: APPAREL

中野 東日里

Akari Nakano

東京モード学園



「for when...」(使用アイテム：再帰反射ファスナー、LENART®、SOFIX®)

「自分の身を守る事」が皆を守る事に繋がるのではないかと考え、防災頭巾・シュラフ・ポーチに変化する軽くてお洒落に着られるコート。衿の外回りの再帰反射ファスナーを閉めることで防災頭巾に変化。ウエストの切り替え部分は、裏側で SOFIX® 等で留められており、1 段ずらして付けることで寝袋に変化。外して膝掛けとして活用することもできる。

審査員：坂口 英明、舘鼻 則孝、廣川 玉枝、藤田 恭一、村手 謙介、三原 英詳、猿丸 雅之

第16回応募総数：5,890 作品



17th / 2017

: APPAREL

Kang Hyung Ku

文化服装学院



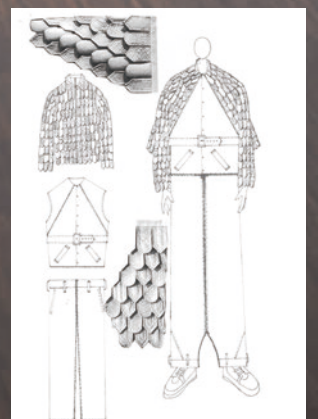
「トランスフォーマーコート」

(使用アイテム：METALUXE®、PERMEX® エキストラタイプ、アイレットワッシャー)

各アイテムに取り付けられたファスナーの組み合わせで、コート、セットアップ、オールインワンと3パターンに変化する作品。ジャケットに一つひとつ丁寧にキルティングを施したうろこを付け、存在感のある、唯一無二のウェアに仕上げる事ができた。

審査員：坂口 英明、舘鼻 則孝、廣川 玉枝、藤田 恭一、三原 英詳、村手 謙介、大谷 裕明

第17回応募総数：5,216 作品



17th / 2017

: FASHION GOODS

王 启鹏

Wang Qipeng

文化服装学院

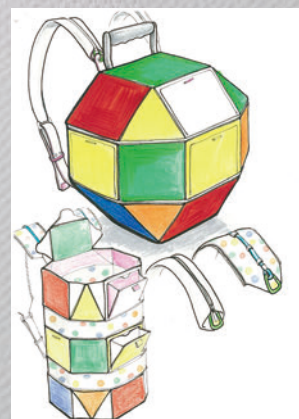


「遊ぶ」(使用アイテム: 樹脂カラビナ、VISLON® ネオンカラー、VISLON® No.10)

毎日学業や仕事に追われ、いつからか心から「楽しい」と思えなくなってしまった。子供の頃のように楽しく「遊ぶ」ことが出来たらと願い作品を制作。ルービックキューブとレインボーを題材にデザイン。大容量に収納でき、多数のファスナーと樹脂カラビナを用いて使い勝手を向上。いつでも旅をする楽しみがいっぱい詰まったバッグ。

審査員: 坂口 英明、舘鼻 則孝、廣川 玉枝、藤田 恭一、三原 英詳、村手 謙介、大谷 裕明

第17回応募総数: 5,216 作品



18th / 2018

: APPAREL

伊藤 香苗

Kanae Ito

名古屋モード学園



「color」（使用アイテム：AUROLITE®、PERMEX® エクストラタイプ）

近年 YouTuber や SNS が社会現象となり、一人一人が自分の個性を出し、自分のやり方で表現を楽しむ。それぞれの唯一無二の個性のカラーからインスパイア。様々なカラー（個性）が社会と共存し、面白いものを生み出されている背景から、型にはまらない衣服を提案。見る角度により見え方の異なる AUROLITE® のように生地も制作。

審査員：坂口 英明、舘鼻 則孝、廣川 玉枝、藤田 恭一、村手 謙介、竹ヶ原 敏之介、大谷 裕明

第18 回応募総数：6,056 作品



18th / 2018

: FASHION GOODS

土方 春稀

Haruki Hijikata

細川 悠真

Yuma Hosokawa

ヒコ・みづのジュエリーカレッジ



「靴にも傘を」（使用アイテム：AquaGuard®、SOFIX®）

「靴にも傘を」をコンセプトに、急な雨にも対応できるように甲の部分にポケットをつけ、そこからレインコートが出てくるようにした。レインコートをアタッチャブルにした SOFIX® の取り入れ方に着目してほしい。

審査員：坂口 英明、舘鼻 則孝、廣川 玉枝、藤田 恭一、村手 謙介、竹ヶ原 敏之介、大谷 裕明

第17回応募総数：6,056作品



19th / 2019

: APPAREL

杉山 侑己菜

Yukina Sugiyama

名古屋モード学園



「3D switch」(使用アイテム：タックボタン、LENART®)

スナップを留めることが立体へのスイッチとなる。簡単に留め位置を変えられる機能を利用し、形を変形させて着用できる。1枚の平面が立体になることで生まれるゆがみや違和感を楽しむ。

審査員：坂口 英明、舘鼻 則孝、廣川 玉枝、藤田 恭一、村手 謙介、冨永 愛、大谷 裕明

第19回応募総数：6,486作品

3D switch

「3D switch」は、着用時に立体空間への変形を可能にする機能を持つアイテムです。簡単に留め位置を変えられる機能を利用し、形を変形させて着用できる。1枚の平面が立体になることで生まれるゆがみや違和感を楽しむ。



19th / 2019

: FASHION GOODS

岩堀 真理乃

Marino Iwahori

名古屋モード学園



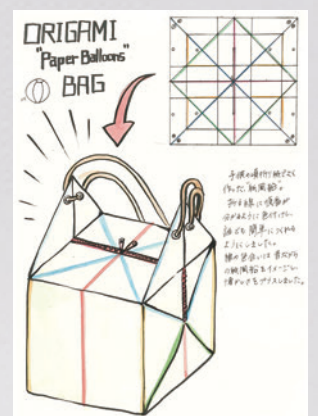
「ORIGAMI “Paper Balloons” BAG」

(使用アイテム: EXCELLA®, QuickFree®, PERMEX® エクストラタイプ、LENART®, アイレットワッシャー)

“楽しく作れる折り紙バッグ” 子供の頃よく遊んでいた折り紙。「紙風船」の折り順をカラフルな親しみのある色で表し、楽しく簡単にできるかわいい折り紙バッグを制作。視覚で直観的に作れるように色で工夫した。

審査員: 坂口 英明、舘鼻 則孝、廣川 玉枝、藤田 恭一、村手 謙介、富永 愛、大谷 裕明

第19 回応募総数: 6,486 作品



20th / 2020

: APPAREL

太田 三稜

Mikuri Ota

名古屋モード学園



「ACCEPTANCE」(使用アイテム：樹脂バックル LB-FR)

パーツ毎に樹脂バックル(LB-FR)を用いて、留めつける箇所、留め付けない箇所の間には『遊び』が生まれる。その“遊び”を生み出すバックルの新しい価値を提案。

審査員：坂口 英明、舘鼻 則孝、富永 愛、廣川 玉枝、藤田 恭一、村手 謙介、大谷 裕明

第20回応募総数：5,865作品



20th / 2020

: FASHION GOODS

佐竹 剛

Go Satake

上田安子服飾専門学校

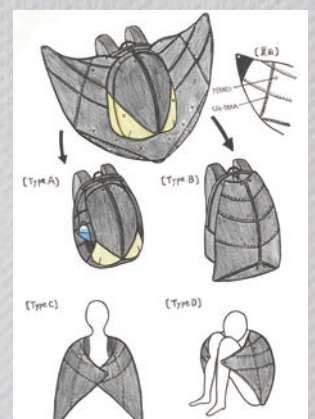


「AVES」(使用アイテム: click-TRAK®、AquaGuard® メタリック調フィルム、POWERHOOK®、樹脂バックル LB-S、PERMEX® エクストラタイプ)

山や日常で起こりうる災害や山岳遭難。「死」という最悪の事態があり得ることを決して忘れてはいけない。アウトドアでのテクニカルな機能と命を守る機能を日常でも使えるようファッション性を含めたデザインに。

審査員: 坂口 英明、舘鼻 則孝、富永 愛、廣川 玉枝、藤田 恭一、村手 謙介、大谷 裕明

第20回応募総数: 5,865 作品



21st / 2021

: APPAREL

行廣 賢太

Kenta Yukihiro

香蘭ファッションデザイン専門学校



「Time Vortex」(使用アイテム: EXCELLA®、タックボタン、リベットバー)

デニムには経年変化による時間の流れが美しく顕著に現れる。その時々々に唯一無二の美しさを放つデニムは、まるで理想の自分を探して時間の渦を旅しているかのよう。そんなデニムのようにどんな時も自分だけの魅力を求め行く人間になりたいという思いを込めて制作した。

審査員: 坂口 英明、舘鼻 則孝、富永 愛、廣川 玉枝、藤田 恭一、村手 謙介、大谷 裕明

第21回応募総数: 7,879 作品



21st / 2021

: FASHION GOODS

鄭 振甫

Cheng Chen Fu

文化服装学院

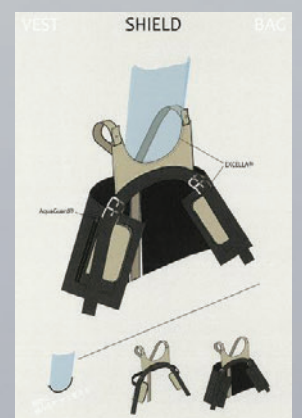


「SHIELD」（使用アイテム：EXCELLA®、AquaGuard® メタリック調フィルム）

新型コロナウイルスの影響で新たなルールが作られ、生活が見直されている。そこから着想を得てこのアイテムをデザインした。フェイスシールド、チェストバッグ、ベスト、フォンホルダーを再構築した、日常の様々なニーズに応じて組み合わせられるファッションアイテム。

審査員：坂口 英明、舘鼻 則孝、富永 愛、廣川 玉枝、藤田 恭一、村手 謙介、大谷 裕明

第21回応募総数：7,879 作品



22nd / 2022

: APPAREL

松井 基広

Motohiro Matsui

名古屋モード学園

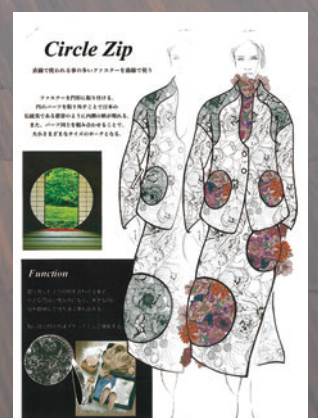


「Circle Zip」(使用アイテム: EVERBRIGHT®、タックボタン)

円をファスナーで繋ぐことで生まれる機能と造形を追求し、取り外すことで日本の伝統美である借景を表現。ファスナーの新しい使い方を提案する。

審査員: 坂口 英明、舘鼻 則孝、富永 愛、廣川 玉枝、藤田 恭一、村手 謙介、大谷 裕明

第22回応募総数: 8,582 作品



22nd / 2022

: FASHION GOODS

鄭 振甫

Cheng Chen Fu

文化服装学院



「INSIDE」(使用アイテム: METALUXE® Tough、タックボタン)

美について考えた時、外側から見えるものだけではなく、内側で全体をどのように支えるのかも重要であると思う。外側と中身の関係を考え、モチーフにした。

審査員: 坂口 英明、舘鼻 則孝、冨永 愛、廣川 玉枝、藤田 恭一、村手 謙介、大谷 裕明

第22回応募総数: 8,582 作品



23rd / 2023

: APPAREL

敷矢 大輔

Daisuke Shikiya

大阪文化服装学院



「回転する服」(使用アイテム: EVERBRIGHT®、QuickFree® click-TRAK®、No.10 太務齒
コイルファスナー、アイレットワッシャー)

この服は回転する。色々な意味で。世の中の流行や身の回りにあるもののほとんどが回転をしている。
私たちは常に回転の狭間に生きている。そして私たちは回転の狭間を乗り越えなければならない。
そんな時に回転する服が必要なのではないかと考えた。

審査員: 坂口 英明、舘鼻 則孝、廣川 玉枝、藤田 恭一、村上 要、村手 謙介、大谷 裕明

第23回応募総数: 9,518 作品



23rd / 2023

: FASHION GOODS

西野 陽光

Asahi Nishino

文化服装学院



「誕生」(使用アイテム: EVERBRIGHT®, METALUXE® 箔転写タイプ)

リングの上に球体があり、そのファスナーを下げると、まるで蕾から小さな芽が誕生する様子を表現。蕾、芽、リングの部分をネジで付け替えができるようにして、自分好みにアレンジすることが可能。

審査員: 坂口 英明、舘鼻 則孝、廣川 玉枝、藤田 恭一、村上 要、村手 謙介、大谷 裕明

第23回応募総数: 9,518 作品



24th / 2024

: APPAREL

岩野 蓮祐

Renyu Iwano

大阪文化服装学院



「『個』としての美しさ」（使用アイテム：EXCELLA®、AquaGuard® NATULON® コイルファスナー、No.10 太務歯メタルファスナー、POWERHOOK®、PERMEX®（Item Code：EX ソケット））
「個」としての美しさをテーマに、これまで限定的なとらえ方（機能として意識）をされていたパーツを、美しい「個」として再認識させるよう、これまでにはなかった機能性を持たせることで表現した。
審査員：坂口 英明、舘鼻 則孝、廣川 玉枝、藤田 恭一、村上 要、村手 謙介、大谷 裕明
第24回応募総数：8,608 作品



24th / 2024

: FASHION GOODS

LO HSIANG HUA

文化服装学院



「Protection」

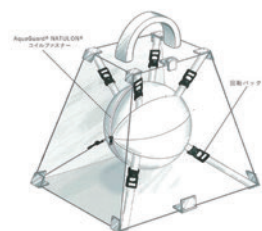
(使用アイテム：AquaGuard® NATULON® コイルファスナー、回転バックル (Item Code:IB-SFP1))

生活の中で、みんなと分かち合いたい美しく大切なものがたくさんある。しかし、それらを大切に守りながら、触られたり壊されたりしたくないという気持ちをモチーフにした。バッグやショーケースだけでなく、「大切なものを見せながら、守り続けることを誓います。」というこだわりも込めている。

審査員：坂口 英明、舘鼻 則孝、廣川 玉枝、藤田 恭一、村上 要、村手 謙介、大谷 裕明

第24回応募総数：8,608作品

Protection



25th / 2025

: APPAREL

今野 奏

Kanade Konno

文化服装学院



「Re Tree」

(使用アイテム：NATULON Plus® コイルファスナー、PERMEX® (Item Code: EXソケット))

木のように長く生き、変化を受け入れながら育つ服。自然と共に歩む仕組みをまとい、消費に頼らない暮らしへ導く。ファスナーでパーツごとに取り外し可能にし、服を部分的に修復、交換しながら長く使える。ニットとファスナーをかけ合わせ、木の生命を感じさせるうねを表現。

審査員：坂口 英明、舘鼻 則孝、中里 唯馬、廣川 玉枝、藤田 恭一、村上 要、村手 謙介、松嶋 耕一
第25回応募総数：7,763 作品



25th / 2025

: FASHION GOODS

鳥居 遼太郎

Ryotaro Torii

文化服装学院



「ATTACHMENT」(使用アイテム: EXCELLA®, タックボタン)

時にビジュアル以上の価値がある物が持つ世界。たとえ自分の体に合わなくとも身につけたい、背景を纏う執着心(attachment)から着想し、より体への適合にシビアな靴で表現した。

審査員: 坂口 英明、舘鼻 則孝、中里 唯馬、廣川 玉枝、藤田 恭一、村上 要、村手 謙介、松嶋 耕一
第25回応募総数: 7,763 作品





YKK FASTENING AWARDS

〈 募集テーマ 〉

「人が身につけることができる作品」を基本テーマに、審査対象アイテムの特性を十分に活かした、YKKのファスニング商品の「新たな可能性」を感じさせる作品。

〈 募集部門 〉

アパレル部門

メンズ・レディース・ユニセックス・キッズ(120cm以上)など

ファッショングッズ部門

バッグ・靴・帽子・ベルト・スカーフ・マフラー・アクセサリなど

〈 応募資格 〉

国内の大学、短期大学、高等学校、各種専門学校に就学中の学生の方、またはこれと同等の資格を有するとYKKファスニングアワード事務局が認める方。

年齢、性別、国籍は問いません。

〈 審査基準 〉

ファスニング商品の活用度・機能性、独創性、デザイン性、完成度

〈 審査方法 〉

第1次審査：エントリーシート及びデザイン画による選考

第2次審査：(最終選考)：制作した作品を総合的に審査し、各賞及び入選作品を決定





〈 賞と賞金 〉

グランプリ

各部門 1 作品

賞金 100 万円、トロフィー、創作活動用 YKK ファスニング商品無償オーダー権利 (5 万円相当分)、JUKI 製ミシン (協力: JUKI 株式会社)、海外研修 (第 25 回特別副賞)

優秀賞

各部門 1 作品

賞金 20 万円、トロフィー、創作活動用 YKK ファスニング商品無償オーダー権利 (5 万円相当分)

特別賞

各部門 2 作品

賞金 10 万円、トロフィー、創作活動用 YKK ファスニング商品無償オーダー権利 (5 万円相当分)

Circular Design 特別賞

全作品のうち Circular Design の視点で最も優れた提案に該当する 1 作品

賞金 10 万円、トロフィー、創作活動用 YKK ファスニング商品無償オーダー権利 (5 万円相当分)

YKK は「YKK サステナビリティビジョン 2050」を掲げ、循環型社会の実現への貢献を目指しており、サーキュラーエコノミーへの移行を牽引する次世代のデザイナーの輩出を目的として第 25 回 (2025 年) に「Circular Design 特別賞」を新設しました。

〈 お問い合わせ 〉

〒110-0016 東京都台東区台東 1-31-7

YKK 株式会社 ジャパンカンパニー 「YKK ファスニングアワード事務局」

TEL: 03-3837-9420 / award.jpn@ykk.com

担当: 滝川・三富・大橋

Book design / ARIHISA DESIGN OFFICE



www.ykk.com/fa
Instagram @ykkfa